

一般社団法人京都知恵産業創造の森 令和8年度事業計画

本法人は、京都府、京都市及び産業界のオール京都体制により、知恵の交流と融合により新たな価値の創造を図るとともに、産業施策を戦略的に推進し、京都経済の発展と活性化に資することを目的に設立されました。この間、産学公連携の推進、スタートアップの創出及び成長支援、スマート社会等の実現に向けた取組を進めるとともに、産業人材の育成支援や交流と協働による新たな価値創造の推進にも取り組んでまいりました。令和8年度は、より専門性と独自性のある施策の提供を通じて、京都発のイノベーション創出に貢献してまいります。

まず、産学公連携の推進については、オール京都の産学公金のネットワークを活かし、研究者・学生の起業、研究シーズの事業化・社会実装化を意識した産学連携支援の観点も踏まえ、産学公連携によるオープンイノベーションの推進、大学の研究活動・地域連携への支援、関係団体との連携による情報交換、情報発信に資する取組を進めてまいります。

スタートアップの推進については、スタートアップ創出のためのプログラムやグローバル展開を目指すスタートアップへの支援、大企業等とのオープンイノベーション促進等に取り組むことで、スタートアップの創出、成長ステージに即した支援策が提供できるエコシステム構築に向けて、京都スタートアップ・エコシステム推進協議会構成団体や、大阪、兵庫等のエコシステムコンソーシアムと連携しながら取組を推進してまいります。

スマート社会の推進については、中小企業等に対して、エコ・省エネやスマートシティの推進に資する製品を京都スマートプロダクトとして認定し、販路開拓等を支援するほか、イノベーションの促進やエネルギーコスト削減、IoT や AI 等の先端技術を活用した、生産性の向上等につながる取組への支援をしてまいります。あわせて、脱炭素経営の裾野をさらに広げ、産業支援機関とのネットワークを強化してまいります。

産業人材育成支援、及び新たな価値創造の推進については、交流と協働の象徴である KOIN を中心に、若年層を中心とした利用者間のコミュニティ形成を引き続き支援するとともに、大学等とも連携し、若年層の挑戦を支える場として、より多様な学びと実践の機会を提供する拠点へと機能強化を図ります。あわせて、アイデアレベルから起業、そして事業化・事業拡大まで、事業段階に応じたきめ細やかなアドバイスを行う相談窓口を充実させ、他の産業支援機関、金融機関等との情報共有や連携を深めます。

こうした取組を通じ、令和8年度も、京都の未来を担う知恵産業の森の構築に向けて、着実に歩みを進めてまいります。

1 産学公連携の推進に関する事業

(1) 産学公連携によるオープンイノベーションの推進

企業と大学を、企業側から及び大学側からの双方向で結び付ける相談窓口を設置・運営するとともに、京都商工会議所との連携、京都工業会の協力により実施しているリバースピッチ等、大学と企業等のマッチングの機会や交流の場を創出することなどにより、産学公連携によるオープンイノベーションの推進に繋げる。

(2) 大学の研究活動・地域連携への支援

起業マインドの醸成を図る大学等のアントレプレナーシップ教育の支援、研究資金の獲得を支援する相談・支援体制の構築・強化、研究シーズの事業化を目指す研究者向けサポート窓口の運営、研究者・学生を支援する大学事務局向けの勉強会・交流会の実施などに取り組み、アカデミアの起業・事業化を促進していく。

また、企業と連携して実施する研究開発等に対して、補助金を交付することにより、研究シーズの事業化・社会実装化の促進を支援する。また、地域と連携して行う事業に対して、補助金を交付することにより、地域の課題解決や活性化を支援する。

(3) 関係団体との連携による情報交換、情報発信

国機関・府・市をはじめとする産学公連携支援施策等の情報発信をはじめ、京都産学公連携プラットフォーム会議の参加団体を中心に交流の機会を設けることにより相互の情報交換を促進する。

さらに、KOIN を活用して大学等が実施するイベントを共同で開催することで、情報発信・相互交流を図っていく。

2 スタートアップの創出及び成長支援の推進

(1) スタートアップ支援の充実

① スタートアップの創出に向けた支援

スタートアップが創業時に必要な知識を学ぶセミナーの開催、弁護士・公認会計士による専門家相談やベンチャーキャピタルによる壁打ち相談を通じ、創業前後の様々な課題へ対応するとともに、ディープテック等理系分野における研究成果の起業・事業化を促進するための研究者向け起業相談窓口やコミュニティを形成するためのプログラム、外国人起業支援体制の充実により、スタートアップが創出しやすい環境を整備する。

② スタートアップの成長支援

グローバル展開を目指す京都のスタートアップと海外エコシステムプレイヤー（投資家、事業会社、政府機関等）との接続強化等により、エコシステムのグローバル化を促進する。また、スタートアップと大企業等とのオープンイノベーション促進のためのコミュニティ構築等、スタートアップ企業の成長ステージに即した取組みを通じ、エコシステムの拡充に取り組む。

③ スタートアップに関する情報の発信

京都のスタートアップ・エコシステムの魅力、スタートアップに関するニュースやイベント開催及び支援策に関する情報を、Webサイト及びSNSを活用して発信するとともに、グローバルスタートアップカンファレンスへの参加により、京都のエコシステムを国内外に発信していく。

(2) 京都スタートアップ・エコシステム推進協議会の運営

京都のスタートアップの現状や課題の共有を図るとともに、スタートアップ企業の成長ステージに応じた支援メニューの横断的な活用を通じて、京都のスタートアップ・エコシステム活性化を促す。

(3) 京阪神スタートアップ・エコシステムの連携

京阪神のスタートアップ・エコシステムコンソーシアムとの連携強化により、各地の支援機関、大学、金融機関等のリソース相互利用のもと、京都のスタートアップの成長速度を高めていく。

3 スマート社会の実現に関する事業

(1) スマート社会関連産業の生産性向上

京都スマートプロダクト認定製品・サービスについては、企業の情報発信・販路開拓をはじめ、専門家個別相談や展示会への出展支援など継続的な支援を充実するとともに、スマート社会実装化促進事業補助金等を通じて、エコ・エネルギー分野の推進や IoT・AI を活用してイノベーションを生み育てる中小企業の支援を行う。

(2) 中小企業等のDX・イノベーションの促進、省エネ・節電対策

- ① 地域活性化雇用創造プロジェクト受託費を活用したコーディネータ等による伴走支援を通じて、中小企業の産学連携によるイノベーションの促進や業務のDX化等を進め、支援企業の良質な雇用の創出をめざす。
- ② 2050年のカーボンニュートラル社会の実現に向けて、事業者による温室効果ガスの排出量の規制が強化される流れのもと、中小企業向けの自立型再エネ設備等の設置や高効率機器への改修に対する補助、また、専門的知識を持つ診断員を派遣する省エネ診断事業を実施し、中小事業者を支援する。

(3) スマート産業に関わるネットワーク形成

京都エコ・エネ交流クラブ会員やエコ・エネルギー関連及びDX関連事業者とのネットワークの形成、京都府内の中小企業等支援機関との事業の共同実施や広報の連携等の強化を行う。

4 産業人材の育成支援に関する事業

(1) 産業人材育成に係る企画、運営

学生の起業機会の提供やビジネスのゼロイチを生み出す力を養う起業支援プログラム、起業や新規事業創出の際に必要なスキルアップ支援、その他、産学公連携やスマート社会の推進に関する研修・セミナー等を企画・運営し、オール京都で次代の京都産業を担う人材を育成する。

(2) 多様な主体との連携による効果的な人材育成の推進

他の産業支援機関や教育機関、金融機関等と連携し、次代の京都産業を担う人材の育成を効果的に推進するとともに、人材育成に係る情報共有・情報発信を図る。

5 交流と協働による新たな価値創造の推進に関する事業

(1) オープンイノベーションカフェ「KOIN」の活性化

若手起業家や学生、研究者など、若い世代の利用を促進するため、京都に所在する大学と連携し、起業を目指す学生団体の活動の場や大学の学外活動拠点として KOIN を活用するとともに、産業界や他大学との交流機会、様々なビジネスの分野の経験や知見を持つ社会人及びメンターとのかかわりが持てる環境を提供し、若年層の挑戦を支える場として、より多様な学びと実践の機会を提供する拠点へと機能強化を図る。

(2) 起業やスタートアップの発掘・育成と事業展開に向けた支援

オープンイノベーション手法による新事業創出等、若い世代の新たなチャレンジを支援するほか、KOIN に寄せられる多様な相談の受け皿となる相談窓口については、金融機関等とも引き続き連携し、アイデアレベルから資金調達や事業計画のブラッシュアップなど、より専門的かつ実践的な支援体制を構築する。これらの取組により、起業を志す個人やスタートアップが、事業化・事業拡大に向けて着実にステップアップできる環境を整備する。